



COM

【コム】

Published by Aichi University Information Processing Center.

Vol.14/No.2 2004.March



情報処理センター利用案内

◇サービス時間〈月～土曜日〉

(※都合により変更する場合があります。掲示をご覧ください。)

名古屋校舎

期 間	第1・2・3実習室	マルチメディア教室 (中央教室棟)	E201教室 E202教室 (東教室棟)	マルチメディアコーナー 〈メディアゾーン〉 (図書館棟2F)
通常講義 定期試験	9:20～19:50	講義利用のみ	9:20～18:10	9:20～20:00
補講 集中講義			試験前	
	試験後		教室は講義利用のみ)	9:20～19:00
上記以外	9:20～19:00	休み期間は原則閉室		

豊橋校舎

期 間	420教室 (オープンアクセスルーム)	メディアコーナー (図書館)※1	413教室・421教室・ 423教室・424教室・ 国際コミュニケーション学部パソコン教室(523教室)	
通常講義 定期試験	9:10～21:00	9:20～21:00	講義利用のみ (420教室の状況により一般利用できます。)	
補講 集中講義	試験前	9:10～21:00		9:20～21:00
	試験後	9:10～19:00		9:20～19:00
上記以外	9:10～19:00	9:20～18:30		

※1 メディアコーナーは、豊橋図書館の運用日程に準じます。

車道校舎

期 間	実 習 室
通常講義 定期試験	16:00～21:30 土曜のみ 15:30～
補講 集中講義	16:00～20:00 土曜のみ 15:30～
上記以外	

■センター閉室日 日曜日・祝日・夏期休暇・年末年始・創立記念日(11/15)・入試期間

◇メールリストサーバ

アドレス	list@aichi-u.ac.jp
subjectの記述	meibo 教員 meiboj 職員
郵送される資料	電子メールアドレス

はじめに

情報メディアセンターの開設をむかえて

情報メディアセンター所長 坂東昌子

情報メディアセンター…これがこの4月からの新しいセンターの名称です。この4月は、情報メディアセンター（旧・情報処理センター）を中心にしたキャンパス情報ネットワークシステム（第6期のシステム）の更新時期でもありました。いっそうの高度情報化社会をむかえ、教育研究分野の先端である大学にとって、多くの場面でマルチメディアを活用することが求められています。こうしたなか愛知大学の情報基盤環境を総合的に整備し、学生及び教職員にとって、「あらゆる場面でマルチメディアを活用できるだけの力量を身につけることができる情報基盤環境を整備する」ことを目標に新しいキャンパス情報ネットワークシステムは構築しました。また新しいキャンパス情報ネットワークシステムでは、車道新キャンパスの完成にともない、ここを全学の重要な情報発信基地としてとらえ、ネットワークを利用した先進的な情報環境を整備しました。その結果、例えば自宅等の学外から一般プロバイダ等インターネットを経由し、学内ネットワークにもアクセスすることが可能となり、学外にいなから学内にある情報基盤環境を利用することができるようになります。

さらに情報メディアセンターは、情報に関する教育や研究の支援体制を整備し、大学に関わるみなさん一人一人にとって、高度情報化時代に適応した情報スキルを学習する環境を整備することを目指しています。このことは情報メディアセンターが、情報機器といったハードウェア面のテクニカルサポートのみを提供するというものではありません。むしろ、大学に関わるみなさん一人一人が必要としている、情報スキルを身につけることこそが最終の目標です。そのため情報メディアセンターでは、愛知大学の学生にとって、入学から卒業するまでに必要な情報スキルを定義し、どのような方法で身につけるべきかを検討しています。これを実現するためには、情報教育をさらに改善する必要があると考え、情報教育に関わる教員の連携を強めるための組織的な取り組みを始めました。また情報メディアセンターがやるべきことは、学生のみならず愛知大学の教職員自身が情報発信を行え、情報メディアを十分活用できるスキルを訓練する環境を提供することでもあります。その中心的な場が、メディア教育開発室やインキュベートルラボの構想です。ここでは、教材作成や情報発信を支

援し、教育の情報化に役立つ便利な情報システムや各種のツールの開発などを推進しようと考えています。情報処理センター時代にも、例えば、新入生がコンピューターを活用するための基礎である「タイピング練習ソフト」は、センターに関係する教職員が学生達と協力して作り上げた立派な教材です。こういった伝統をさらに発展させ、学生と教員と職員が一緒になって、必要な教材や便利なツールを開発できる場をきちんと作るならば、一層の効果を発揮すると考えています。

新たに情報メディアセンターとなったこの機会に、センタースタッフともども、学生・教職員の皆さんへのサービスを強化しようと準備しています。センターのサービスについての希望や要望、またご不満な点がありましたら遠慮なく申し出てください。情報メディアセンタースタッフ一同、活気ある環境の中で、情報に関する多くのことを、一人でも多くの方に身につけてもらい、また楽しんでいただけるようにと、この機会に一層の覚悟をし、お待ちしております。

目 次

はじめに 所長：坂東昌子

1. 論文

愛知大学、白樺高原ロッジにおけるウェブ宿泊予約システムの開発（1）

..... 蔣 湧・堀井 聡・多賀 康裕 1

2. COM コーナー

インターネット情報論の基礎（1）

—ネットワークのしくみとTCP/IP入門— 土橋 喜 35

3. センターだより

1 情報処理センターにおける委員会活動..... 131

2 情報処理センター主催行事..... 133

3 情報処理センター委員会構成員..... 135

4 情報処理センター新職員紹介..... 136

5 編集後記..... 138

原稿募集要項